



題字は創立者 柴田徳次郎 発行所 学校法人国士館...



国士館大学新聞は ウェブサイトでも ご覧になれます



www.kokushikan.ac.jp/information/public_relations/news_paper/...

卒業生の皆様へ いつも国士館大学新聞をご愛読いただき、ありがとうございます...

同窓会事務局 TEL: 03-3413-7303 [平日 9:00 ~ 17:00]

今号の紙面

- 佐藤圭一学長が再任... 新型コロナウイルスにおける本学の対応... 令和元年度卒業式が中止... 「業界研究フェア」に200団体参加...

新型コロナウイルス

非常措置で対応

令和2年度は学部生2951人、大学院生151人、計3102人(うち留学生170人)の新生を迎え、新たなスタートを切った。

佐藤圭一学長と大澤英雄理事長は新生に対し4月1日に大学ホームページで歓迎のメッセージを届けた。

令和2年度 入学式中止 「苦渋の決断」

4月1日にパシフィコ横浜国立大ホールで予定していた「令和2年度入学式」は、約6000人の来場が見込まれる大規模行事のため、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からやむを得ず中止とした。

卒業式も中止

パシフィコ横浜国立大ホールで3月20日予定していた「令和元年度卒業式」についても同様の理由で中止された。

令和2年度 入学式中止

佐藤学長はホームページで、「学生の健康と安全、感染防止に向けた学園の社会的使命を果たすためであり、大学として苦渋の決断」とする談話を発信し、理解を求めた。

中学生43人、高等学校全日制課程351人、同定時制課程31人の入学を祝う中学校・高等学校入

志を立てて、豊かな人間力を

佐藤学長式辞



皆さん、ご入学おめでとうございます。式典の中止は私たちが教職員にとりては苦渋の決断でありましたが、大学には皆さんを疾病や感染のリスクから守り、同時に感染拡大を防止する社会的使命と責任があります。

自ら学び、自ら人生の創造を

大澤理事長祝辞



皆さんのご入学を心から歓迎します。本来ならばこの喜びを直接お伝えすべきですが、現在の情勢からそれが叶わず、残念であります。

新型コロナ 緊急事態宣言に即応



今年に入り世界で感染 新型コロナウイルスについて、世が拡大している新型コロナウイルス(COVID-19)は、臨時休業したほか、各大学では卒業式や入学式、入学式(世界)など大規模行事の中止、授業開始の繰り下げなど、対応が相次いだ。

東京2020大会開幕延期 五輪対応の学年取り止め

世界規模での新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、今年開催予定だった東京オリンピック、特別課題で対応する措置を講じていた。

本学では今年度、7月24日から8月6日を特別課題研究期間とした学年

全キャンパスを閉鎖

全国の小・中・高等学校が臨時休業したほか、各大学では卒業式や入学式、入学式(世界)など大規模行事の中止、授業開始の繰り下げなど、対応が相次いだ。

4月7日には、感染が拡大傾向にある東京都など7都府県を対象に、政府から特別措置法に基づき、緊急事態宣言が発せられた。

同日17日には、対象区域が全国に拡大されたと変化する社会状況に即して対応を決定し、発令は、同日から全キャンパスを閉鎖した。

学費等支援が必要になった皆さんへ

新型コロナウイルスの影響により家計が急変した場合、要件を満たすと、高等教育修学支援新制度や日本学生支援機構の奨学金制度による支援を申請できます。

奨学金の案内

高等教育修学支援新制度(日本学生支援機構給付型奨学金および授業料減免) ※緊急事由発生日から3カ月以内申し込みが必要。緊急事由発生が令和元年1月以降、令和2年3月以前の場合、は、進学 進級 から2カ月以内申し込みが必要。

創立110周年へ

令和9年

記念事業募金開始

修学支援を充実

本学園は、令和9年11月の創立110周年に向けて、設置する諸学校の教育環境の一層の充実に努め、「国士館創立110周年記念事業」を開始する。

全キャンパスの環境整備

平成30年3月に創立100周年記念事業を完了し、令和元年に新たなビジョン「第2次中長期事業計画」を公表し、併せて「創立110周年記念事業」を3期に分けて推進していく。

スポーツを通じ指導者育成

SDGs 参画

欧州・アフリカと連携

本学は、SDGs(持続可能な開発目標)に関する取り組みの一環として、ENGO・Youth(欧州非政府組織)と連携し、アフリカ・アジア・欧州における指導者育成研修プログラムを実施している。

世田谷プラットフォーム 文科省 2年連続選定

補助事業

世田谷6大学(国士館、駒澤、昭和女子、成城、東海、社会)の貢献(プラットフォーム)に選定された。

国士館の今

③ 学生の声待ちわびる スズカケノキ



世田谷キャンパス8号館前に鎮座する「スズカケノキ」は、直徑1.4m、高さ25m、直徑4.1m、樹齡を重んじながら学生らを見守り続けている。昭和20年の空襲ではその豊かな枝葉で教職員宿舎の焼失を守り、平成12年の1号館建設に伴う移植にも耐

国士館創立110周年記念事業の寄付金募集

募金の趣意

国士館は、創立100周年記念事業(2006~2018)を完了し、「第1次中長期事業計画(2015~2019)」を経て2019年に新たなビジョン「第2次中長期事業計画(2020~2024)」を公表しました。

わが学園が「世のため人のために尽くしうる有為な人材の養成」の建学の精神のもと、国士館独自の教育をもって発展を続けていることにご理解を賜り、創立110周年記念募金事業計画に温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

- 募金目標額: 10億円
募集期間: 令和2(2020)年4月~令和10(2028)年3月(8年間)
寄付の方法: 下記の指定銀行へお振り込みをお願いいたします。
ご寄付受付先金融機関: 三井住友銀行 経堂支店...

募金の概要

Table with columns: 期別, 主な事業項目. Rows include: 通期 (2020/4~2028/3), 第1期 (2020/4~2022/3), 第2期 (2022/4~2025/3), 第3期 (2025/4~2028/3).

※上記の「主な事業項目」は、計画の具体化により若干の変更を伴います。また、寄付金は、総事業費の一部に充当させていただきます。



募金についてのお問い合わせ 学校法人国士館 募金事務局 創立110周年記念募金委員会 東京都世田谷区世田谷4-28-1 Tel: 03-5451-8207

留学に影響

授業開始日を繰り下げ

オンライン活用し3密回避

新型コロナウイルス対策のために開かれた「総合安全会議」では、まず1月から2月にかけて実施する本学の海外語留学と交換留学、短期留学の派遣について、外務省などの危険情報に基づき方針を定め、派遣と受入の中止を決定した。また、海外渡航を予定している教職員および学生に対し、無理な渡航を控えるよう呼びかけた。

在学留学生に対しては、急な移動制限を伴う一時的な自国待機を通知する。渡航を通知する旨、渡航を通じた感染を防ぐよう注意を促した。

授業開始日を繰り下げ、オンライン活用し3密回避。授業開始日は、4月20日からオンラインで実施し、授業開始の遅れを最小限にする。本学の最大の特徴である、入学式と入学式についても、列席の制限や式時間の短縮など、開校方法多方面から検討したが、安全面からオンライン開催を決定した。

感染拡大の状況から、授業開始の遅れを最小限にする。本学の最大の特徴である、入学式と入学式についても、列席の制限や式時間の短縮など、開校方法多方面から検討したが、安全面からオンライン開催を決定した。

新型コロナウイルス

新型コロナ

この間も、在学生および教職員に対し、ホームページやmanaba、講義支援システムを通じて注意喚起を継続して行った。このほか、政府や東京都の外出自粛要請を受け、本法人は教職員に対し、勤務免除や在宅勤務を命じ、法人としての社会的使命と責任を果たすため、感染拡大防止に努めた。

東京マラソンにも余波



コース内を巡視するモバイルAED隊

救護チームを配置 担当ゾーン自転車で巡視

3月1日に開催された東京マラソン2020で、本学はモバイルAED隊および救護チームとして、救急救命士の資格を持つ体育学部スポーツ医科学科卒業生、防災・救急救助総合研究所教職員を中心に総勢31人を1コース各所に配置し、大会運営をサポートした。

2人1組で配置された12隊は、AEDなどの資器材と、昨年本学で東京マラソン財団、中国のフ

モバイルAEDは、アストレスポンド社が共同開発した救護専用通信機「モバイルAED」を搭載した自転車。担当ゾーン内を自走車で巡視して緊急事態に備えた。

本学は、2007年の第1回大会から大会運営に協力をしている。今回も協力団体として、救護チーム(モバイルAED、BLS隊、通訳ボランティア(救護所対応)、200人規模で派遣する予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となった。

病院前救急医療の指導法を学ぶ エジプト研修団修了



研修生と救助者に分かれて実習に取り組む研修生

平成28年に日本とエジプト政府が締結した「エジプト・日本教育パートナーシップ」に基づき、同国の救急医療現場に赴く研修生10人が1月13日から8週間、本学多摩キャンパスを病院前救急医療の指導法を学ぶ。研修の講師は本学防災・救急救助総合研究所(防災総研)の教員らが務め、講義内容は通訳された。研修生は通訳と日本の救急医療の違いを学び、母国で講師として最先端の救急医療を指導するために、互いに指導し合い研修後のフィールドワークを重ねた。

研修生10人のリーダーであるチーム長は、「エジプトには日本より最先端の医療設備はないが、あるものを工夫して傷病者を救助したい。また、国士館で学んだ内容をエジプトに広めたい」と話している。

3月6日の修了式には、防災総研の島崎修次所長や体育学部の田中秀治教授をはじめ関係者が列席し、島崎所長から研修生一人一人に修了証が手渡された。

島崎所長は「本学で学んだことを、エジプトの文化や体制に合わせてアレンジして活用してほしい。新しい体制構築に尽力してください」と呼びかけた。ナイームさんは関係者に

産学共同 大きな成果



二井教授が提出した提案書の一部

理工学部機械工学科の二井教授(写真)が協力をしている。株式会社として関わった、株式会社として日本技術開発株式会社(エー・エー・エー)設計共同体の

二井教授は、同共同体の協力をこのデザインコンペに参加し、最優秀提案に決定した。



細胞処理用自動装置開発

理工学部機械工学科の二井教授(写真)と、株式会社として関わった、株式会社として日本技術開発株式会社(エー・エー・エー)設計共同体の

二井教授は、同共同体の協力をこのデザインコンペに参加し、最優秀提案に決定した。

神野教授 試作機が完成



理工学部機械工学科の二井教授(写真)と、株式会社として関わった、株式会社として日本技術開発株式会社(エー・エー・エー)設計共同体の

二井教授は、同共同体の協力をこのデザインコンペに参加し、最優秀提案に決定した。

防災意識高める

文学部人文学部は2月26日、世田谷キャンパス34号館B201教室で「地域・社会に貢献する防災意識を高める」と題して勉強会を開催し、教員ら40人が出席した。

勉強会では3学科から災害学について考察が示されるなど、それぞれ

文学部教員40人が勉強会

文学部人文学部は2月26日、世田谷キャンパス34号館B201教室で「地域・社会に貢献する防災意識を高める」と題して勉強会を開催し、教員ら40人が出席した。

勉強会では3学科から災害学について考察が示されるなど、それぞれ



ワークに取り組む教員ら

高大接続へ説明会

本学は2月6日、国士館高等学校の2年生を対象に、高大接続計画の一環として学部説明会を世田谷キャンパス34号館の各教室で実施した。

生徒らは興味のある学部の教室に分かれ、各学部の教員から説明を受けた。教員は、それぞれの学部・学科の学びの特徴や取得可能な資格などを具体的に示した。生徒らは熱心に耳を傾け、学部選択の参考とした。

沼津市の都市計画デザイン

理工学部まちづくり学系の一井教授(写真)が協力をしている。株式会社として関わった、株式会社として日本技術開発株式会社(エー・エー・エー)設計共同体の

二井教授は、同共同体の協力をこのデザインコンペに参加し、最優秀提案に決定した。

二井教授が最優秀提案

理工学部まちづくり学系の一井教授(写真)が協力をしている。株式会社として関わった、株式会社として日本技術開発株式会社(エー・エー・エー)設計共同体の

二井教授は、同共同体の協力をこのデザインコンペに参加し、最優秀提案に決定した。

令和2年度入試結果(確定数)

学 部	学科等	志願者	受験者	合格者
政 経	政治行政	1,856	1,804	387
	経済	3,584	3,444	806
	計	5,440	5,248	1,193
体 育	体育	1,212	1,160	346
	武道	230	226	150
	スポーツ医科	930	919	263
	こどもスポーツ教育	436	425	143
理 工	理工	2,881	2,754	695
	計	2,881	2,754	695
法	法律	2,119	2,070	539
	現代ビジネス法	1,237	1,189	410
文	教育	1,856	1,805	369
	史学地理	1,883	1,828	574
21世紀アジア	文	1,288	1,245	370
	計	5,027	4,878	1,313
経 営	21世紀アジア	1,697	1,635	671
	計	1,697	1,635	671
総 計	経営	3,779	3,659	762
	計	3,779	3,659	762
総 計		24,988	24,163	6,485

本学は令和2年度入試結果(確定数)を発表した。志願者数は前年度より増加し、受験者数は前年度より減少した。合格者は前年度より増加した。

「リーダー養成論」泊まり込みで実習

本学は2月7日から9日までの3日間、多摩キャンパスで「防災リーダー養成論実習」を開催し、4学部の学生19人が受講した。

実習は、災害時の必要となる知識と技術を習得する。二泊三日の夜は大学内に泊まり込みで実習を行う。実習内容は、防災リーダー養成論実習を開催し、4学部の学生19人が受講した。

《在学生およびご父母の皆さまへ》

新型コロナウイルスに関する本学対応の最新情報は、大学ホームページやmanaba(講義支援システム)で確認してください。

自覚と責任ある行動を

新型コロナウイルスのまん延を防ぐため、次のことを意識して行動してください。

- ◇こまめな手洗い、アルコール消毒、マスクの着用(咳エチケット)に努める。
- ◇感染防止のため、3つの条件「換気の悪い密閉空間」「多数が密集する密閉場所」「近距離での会話や発声による密接場面」を避ける。
- ◇発熱やのどの痛み、長引く咳、強いだるさ(倦怠感)、嗅覚・味覚の異常などの症状がある場合は、外出を控えて自宅療養する。
- ◇海外から帰国後2週間、他者との接触を避け、自宅待機して健康観察をし、外出を3(3)7(7)2(2)0(0)6(6)とする。

不安なご質問や授業などに関する不明点は、お問い合わせください。

お問い合わせ先

- 問い合わせ先
- 体調に関するご質問
- 健康センター
- 世田谷キャンパス：03-5451-8115
- 町田キャンパス：042-736-2319
- 多摩キャンパス：042-736-7206

〇履修・授業に関するご質問

manabaで、さまざまな質問に対応しています。必ず確認してください。

文学部の実直

古典から言葉まで文学部で幅広く学び、国語をしっかりと教えられ先生になってほしい。

文学部 文学科 准教授 松崎 史周



新型コロナウイルス対策

卒業式も中止

学部2813人、大学院修士課程89人、同博士課程2人、計2904人が、3月20日に本学を卒業した。新型コロナウイルスの感染防止のため、パシフィコ横浜国立大ホールで同日に予定されていた「令和元年度卒業式」は中止、同日に学内で実施予定だった「学位記授与式」も、出席人数の関係から学部実施を中止し、大学院のみ執行した。

大学院は学位記授与式開催



田中研究科長から学位記を授与される修了生(大学院救急システム研究科)

卒業式も中止となったが、各研究科で学位記授与式のみ同日に開催された。その中で、佐藤圭一学長は、まず今回の卒業式中止を受けて、「式典を挙げられなかったのは痛恨の極み」と述べた。その後、国士館建学の精神や教育理念などについて語り、「自分の力を信じて、素晴らしい人生を送りなさい」と激励した。

卒業記念品は「大講堂」

オリジナル切手シート 教育後援会が贈呈 本校の教育方針に基づき、諸活動を支援する国士館大学教育後援会は3月、令和元年度学部卒業生に記念品として「国士館大講堂」をテーマにしたオリジナル切手シート(写真)を贈呈した。

「培った協調性を 社会でも発揮して」

学生寮卒業生の修了式 1月30日、令和元年度教職員合わせて約250人が出席した修了式。国士館大学学生寮修了式を町田キャンパス30号館30101教室で行い、学生寮修了生と在籍生、教職員が出席した。

「夢をあきらめない」で

「入学時の決意」公開中です 卒業おめでとうございます。皆さんは4年前の入学式を覚えていますか。会場では「夢をあきらめないカード」を配布し、これから始まる大学生活に向けたメッセージをいただきました。

2904人 忘れられない門出

絆 結ぶ国士館精神の継承者たれ!

佐藤圭一学長式辞

卒業おめでとうございます。本来ならば、一堂に会して祝福し、お互いの友情と仲間を讃え合う大切な一日とけるならば、私たちが教職員の本懐とするはずでした。式典を挙げられなかったことは痛恨の極みであります。皆さんは、私が学長に就任して最初の空に「ハル」を二首に解き放ち、本学の校が皆さんを迎えました。それは大きな喜びでした。

「思いやる心」忘れず豊かな人生を

皆さんが手にした学位記は、学問の基礎を身に付けた証明書であり、学ぶことの誇りや達成感、責任感と誇り、世の中での自分の役割を定め、自身を手にされました。心からお祝い申し上げます。皆さんは、この時間を与えてくださったご家族をはじめ周りの方々に感謝の「思いやる心」を常に心に持ち、一つ一つの出会いを大切に、誠意をこめて対応すること、感謝すること、喜びを分かち合うことが、国士館精神の原点です。

7カ国に新たな架け橋

交換留学生修了式 1月25日、令和元年度交換留学生修了式を世田谷キャンパス34号館B棟国際交流センター1階から国際学生211号から修了式が行われ、国士館に留学して下さった交換留学生19人と、母国での活躍を期待している留学生代表が出席し、修了式を終了した。

中高も卒業式中止

国士館中学校・高等学校の各教室で行い、3月6日に昼間定時制課程の、同日に全日制課程の令和元年度卒業式を中止とした。卒業式は中止となった。

証書授与 慣れ親しんだ教室で

担任から卒業証書を受け取る卒業生(高等学校) 岩淵公一校長の全校放送による式辞に耳を澄ませた。岩淵校長は式辞で3年間中心体が大きく成長し、見違えるほど立派になったと述べ、「これらに立派な社会人として活躍してほしい」と卒業生に期待を込めた。

新4年生の皆様へ 国士館大学同窓会入会のご案内

国士館大学同窓会は、昭和49年の設立以来、会員の親睦互助を図るとともに、母校の発展に寄与することを目的に活動してまいりました。会員数は現在約140,000人。全国に52支部を設立し、会員相互の連携・交流事業を通して絆を深めています。

事の中止に伴い、学位記(記念品)を同日付で、お送りいたします。学位記(記念品)は、卒業生一人一人に授与され、記念品も同日に贈られました。

人生を締めくくった。大学院修了生について、各研究科で学位記授与式のみ同日に開催された。その中で、佐藤圭一学長は、まず今回の卒業式中止を受けて、「式典を挙げられなかったのは痛恨の極み」と述べた。

本学の歴史紹介動画を配信 本学ホームページでは記念品として「国士館大講堂」をテーマにしたオリジナル切手シート(写真)を贈呈した。

切手シートは、教育後援会が作成したオリジナル切手。84枚切手と63枚切手を各々収められている。デザインには、本学のシンボルである、町田キャンパス30号館をモチーフにしたデザインを採用している。

国士館大学学生寮修了式 1月30日、令和元年度教職員合わせて約250人が出席した修了式。国士館大学学生寮修了式を町田キャンパス30号館30101教室で行い、学生寮修了生と在籍生、教職員が出席した。

「夢をあきらめない」で「入学時の決意」公開中です 卒業おめでとうございます。皆さんは4年前の入学式を覚えていますか。会場では「夢をあきらめないカード」を配布し、これから始まる大学生活に向けたメッセージをいただきました。

《優秀修士論文賞》 宮崎 聖子 ●経営学研究科 ●スポーツ・シニア研究 高橋 優花子 ●グローバルデザイン研究 熊谷 大志 ●政治学研究科 瀬戸 口歩 ●工学研究科 ●救急システム研究科 中川 浩志

《優等賞》 ●政治学専攻 日向雅江(私立常総学院高等学校) ●体育学専攻 小林郁未(新潟県立新潟商業高等学校) ●経済学専攻 内堀聖也(長野県小諸高等学校) ●社会学専攻 木曾大貴(東京都立東横田高等学校)

●スポーツ医学専攻 倉持友哉(茨城県立境高等学校) ●法学専攻 石塚 玲太郎(私立向陽台高等学校) ●工学専攻 石塚 玲太郎(私立向陽台高等学校)

●法学専攻 宮下由佳(長野県松本城高等学校) ●工学専攻 古谷紗季(私立くは秀高等学校) ●経済学専攻 中野 弥成(私立国士館高等学校)

●政治学専攻 田川智一(埼玉県立川口高等学校) ●経済学専攻 津吹 亮(東京都立八王子北高等学校) ●法学専攻 坂田 未来(私立昭和第一高等学校)

●政治学専攻 小俣 寿季(山梨県立都留南高等学校) ●地理・環境専攻 杉山 公介(静岡県立豊田高等学校) ●文学専攻 山崎 知佳(東京都立山崎高等学校)

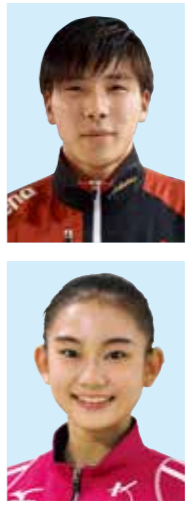
●政治学専攻 紀野 壮実(私立湘南工科大学附属高等学校) ●体育学専攻 古井 里奈(私立名古屋女子大学附属高等学校)

「舟を編む」著者:三浦しをん 辞書『大渡海』の刊行に向け、ベテラン編集者たちと辞書作りに情熱を注いでいくという物語です。突然ですが皆さんは「舟を編む」という言葉を知っていますか。これは物語の表紙に書かれた言葉です。

「舟を編む」著者:三浦しをん 辞書『大渡海』の刊行に向け、ベテラン編集者たちと辞書作りに情熱を注いでいくという物語です。突然ですが皆さんは「舟を編む」という言葉を知っていますか。これは物語の表紙に書かれた言葉です。

ユニバス最優秀賞受賞

大学スポーツ安全への取り組み部門



川原選手

古井選手

本学は3月27日、一般2019・20において、社団法人大学スポーツ協「安全確保に関する優秀賞(UNIVERSITY SPORTS SAFETY AWARDS)」が主催する「UN」に輝いた。最優秀賞に輝いたのは、本学が平成30年度より推進する「大学スポーツの安全・安心の確保」に関する取り組みが、UN「安全確保」部門で最優秀賞を受賞した。また、「UN」部門でも、「UN」部門で最優秀賞を受賞した。UN「安全確保」部門で最優秀賞を受賞した。UN「安全確保」部門で最優秀賞を受賞した。

川原、古井選手は個人受賞

個人受賞として水泳部(男子)の川原選手、理学部建築学系(女子)の古井選手が、UN「安全確保」部門で最優秀賞を受賞した。UN「安全確保」部門で最優秀賞を受賞した。

プロの視点で鋭い講評

建築学系スーパージュニア公開講座第44回「プロの視点で鋭い講評」を開催した。建築学系スーパージュニア公開講座第44回「プロの視点で鋭い講評」を開催した。

思い出交え最終講義

令和2年3月をもって退職する政経学部の中根雅夫教授、イラク古代文化研究所の岡田保良教授による最終講義が行われた。新型コロナウイルスの影響で、会場は教職員らのみとなったが、各教授とも講義後は温かい拍手で見送られた。



藤本教授



中根教授



岡田教授

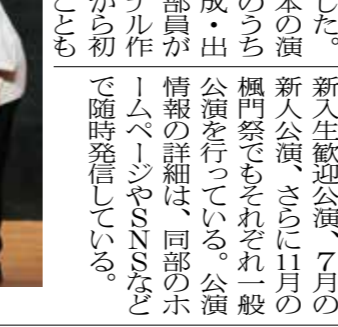
3月9日、政経学部の藤本公明教授が「(UN)大学における研究生活の思い出」と題し最終講義を行い、世田谷キャンパス34号館A棟207教室に同部教職員らが詰めかけた。藤本教授は「自分の研究を深めるためには、ドイツの市民生活を身近なレベルで経験することが必要だと判断し、実践した」と述べ、話後は自身のドイツでの研究生活を中心に、同大学の文化的背景、我が国の民法制定までの歴史的背景など、多岐にわたった。

3月5日、世田谷キャンパス34号館B棟310教室で、政経学部の中根雅夫教授の最終講義が情報と組織「魚に河は見えぬ」と題し行われ、同部教職員らが聴講した。中根教授は「本学に着任するまでの経歴も含めてこれまでの歩みを振り返りつつ、専門分野である企業情報化の変遷やAIなど最新テクノロジーの今後について語った。中根教授は「AIの台頭を単純な二元論で語ることはできない。我々が想像力を鍛える重要性は、かつて高まってきた」と強調し、講義を締めくくった。

1月11日、本学イラク古代文化研究所が主催する世界遺産特別講演会「世界遺産の過去・現在・未来」が、世田谷キャンパス34号館B304教室で開催され、学生・教職員ら約100人が来場した。この中で、同研究所の岡田保良教授の最終講義を兼ねた特別講演「未来にわたる世界遺産の世界」が行われ、来場者から「岡田教授は、これまでの自身の研究と世界遺産とのつながりを中心に、世界遺産の魅力について熱く語り、その後行われた座談会でも活発な議論が交わされた。

3学部 学士論文、学業など評価
政経学部、21世紀アジア学
アソシエイト教授
3月卒業生を対象に、優秀学生論文を表彰した。学生の努力の成果をたたえた。また法学部では、4年間を通じて優秀な成績を修めた学生に対し中村宗雄教授が授与した。表彰者は以下の通り。
●優秀賞
阿部真樹、小畑真太、実延珠子、村上拓音
●奨励賞
田原沙織、戸嶋君明、仲嶺友芽、大野達也、大澤直輝

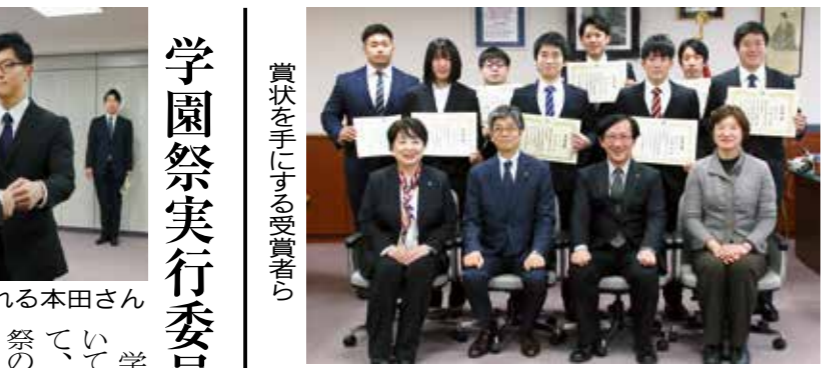
演劇部劇団が公演
オリジナル作品も披露
本学演劇部員で構成された劇団「Theatre」が、2月14日、中央図書館多目的ホールで冬の公演「Theatre」を開催した。公演は、5月の新人公演以来、7月の新人公演、さらに11月の新人公演でもそれぞれ一般公開を行っている。公演の情報は、同部のホームページやSNSなどで随時発信している。



冬公演で迫真の演技を披露する演劇部員ら

平野さん 心肺蘇生で人命救助

JR船橋駅で倒れた乗客に対して心肺蘇生処置の救命処置を施したとして、理工学部の平野佑馬さん(4年)に2月20日、船橋中央消防署から感謝状が贈られた。昨年12月13日の午後8時ごろ、当駅でアルバイトをしていた平野さんがホームで男性が倒れたの情報を得た。現場に駆け付けたところ、男性の意識がなかったことから、平野さんは「一般乗客と協力して心肺蘇生を施した。救急隊が到着した後も、男性が搬送されるまで救命活動の補助に努めた。



感謝状を受けた平野さん

学園祭の企画・運営において多大な貢献をしたとして、鶴川祭実行委員・多摩祭の各学園祭実行委員31人の表彰式が2月14日に世田谷キャンパスの学長室で行われた。会場には実行委員を代表して、鶴川祭実行委員の田辺敦之さん(21年3年)と、多摩祭実行委員長の本田準人さん(法3年)、多摩祭実行委員長長の白石亮さん(4年)の3人が出席し、佐藤学長から表彰状が授与された。

寒稽古皆勤 101人表彰
本学は2月14日、「寒稽古」に4年連続で参加し、皆勤した101人の学生を表彰した。表彰式は同日、世田谷キャンパスの学長室で行われ、後輩に伝えた。入澤亮副学長や田原淳子学生部長らが見守る中、佐藤学長が、各クラブを代表して出席した8人の学生一人一人に表彰状を手渡した。577人が参加した。

男子バスケットボール部
マネージャーの声 NO.37
チアダンス部エルブス
マネージャー市川 夢乃(21年3年)男子バスケットボール部は現在選手58人、マネージャー4人が所属し、2月14日、出場という目標を掲げて練習に励んでいます。昨年、部員4名、昨年は部員3名という好成績を取ることができました。これは、選手一人一人の強い気持や皆の努力の賜です。私たちがマネージャーとして、選手一人一人の練習に励んでいます。私たちがマネージャーとして、選手一人一人の練習に励んでいます。

チアダンス部エルブス
チアダンス部エルブスは、コート上で輝く場面はありますが、選手一人一人の練習に励んでいます。私たちがマネージャーとして、選手一人一人の練習に励んでいます。私たちがマネージャーとして、選手一人一人の練習に励んでいます。

定年退職者を慰労
令和元年度の「定年退職者を送る会」が3月26日、世田谷キャンパスの国士館大講堂で行われ、3月末に定年退職を迎える教職員8人に感謝状が贈られた。

国士館の教育指針

四徳目を備えるには、
不断の「読書・体験・反省」を実践し「思索」すること。

「読書」とは、善き書物に学び、世の中や自然界の真を理解すること
「体験」とは、智慧を持って善悪を判断し、善なる判断を実行すること
「反省」とは、何事も行った後、その行為を省みること
「思索」とは、省みられた内容を検討し、次なる目標を立案すること

国士館の建学の精神

「物質文明」を統御する「精神教育」を重視し、「心身の修練」と「知徳の精進向上」を目指し、国家社会の将来を思い、世界の平和と国家社会の改革向上に貢献する人材、即ち「国を思い、世のため、人のために尽くせる人材「国士」の養成」を目指す。

国士館の教育理念

「国士」養成のため、
四徳目「誠意・勤労・見識・気魄」を兼ね備える教育を行う。

「誠意」とは、真心と慈悲の心で、世のため、人のために尽くすこと
「勤労」とは、向上心を持って、誠実に仕事をすること
「見識」とは、道理のもと、物事を見抜く力をもつこと
「気魄」とは、信念と責任を持って、強い心でやり通す力のこと

走り続ける人に、 ゴールはやってくる。

キミに贈る 100 の言葉。【16】



フレ-フレ-! そのキミ!
KOKUSHIBATM
【国士館大学 広報犬】

就活! HOT SPACE



立って話を聞く学生にも丁寧に説明する企業担当者

全学年への 就活支援 企画充実

私の願い こうして叶った

部活のかたわら学内支援をフル活用

公立小学校教員
体育学部 永田 丈治さん

小学校教員になるという目標をかなえた永田さんは、この4月から地元・青森県の公立小学校に勤務している。レクリエーション部の主将を務め、自身も全日本選手権で3位という成績に輝いた。部活動と学業を両立させ、さらに教員と警察官試験の勉強まで並行して取り組む続け、大学生活は多忙を極めた。

本学が就活支援として提供するものはフル活用したという。「キャリア形成支援センターと教職支援室に通いつめ、担当職員に自己PRなどを何度も見てもらった。国士館は特に、公務員志望者への環境が充実しているのが積極的に活用してほしい」と後輩にアドバイスを。



業界研究フェア

200 団体



熱心に担当者の話を聞く学生

キャリア形成支援センターは3月10日、2021年卒業予定の就職活動をする3年生と修士1年生を対象とした「業界研究フェア」を開催した。会場には、午前・午後合わせて約200団体が出展し、約800人の学生が参加した。

「業界研究フェア」は、就職活動の準備を進める学生から「業界研究の話を聞き、発見が多かった」という声が多く聞かれた。また、「業界研究の話を聞き、発見が多かった」という声も多く聞かれた。また、「業界研究の話を聞き、発見が多かった」という声も多く聞かれた。

学生 発見多く広がる選択肢

企業 丁寧に 自社紹介

学部3年生と修士1年生を対象とした学内業界・企業セミナー「就活!HOT SPACE」が2月12日から4日間、世田谷キャンパス34号館2階の各教室で開催され、延べ約300人の学生が参加した。

会場には、優良中小企業を中心に200社が出展した。学生らは出展企業概要が掲載された教室入り口前の掲示板に集まり、職種や勤務地など

学部3年生と修士1年生を対象とした学内業界・企業セミナー「就活!HOT SPACE」が2月12日から4日間、世田谷キャンパス34号館2階の各教室で開催され、延べ約300人の学生が参加した。

会場には、優良中小企業を中心に200社が出展した。学生らは出展企業概要が掲載された教室入り口前の掲示板に集まり、職種や勤務地など

1200人 情報集めに集中

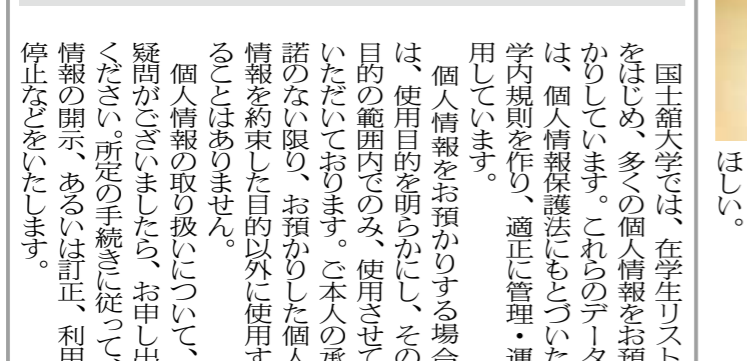


集団面接の練習で意見を語り合う学生ら

本学教職課運営センターと教職支援室が主催する「教職採用試験面接練習」が2月6日、34号館各教室に実施され、3年生を中心に34人の学生が参加した。

開会式の参加者は、各班に分かれ、講師の指導のもと集団面接、個人面接、集団討論や模擬面接など、教職採用試験に向けた実践を重ねた。閉会式では、教職支援アドバイザーの伊藤由美子さんが、具体的な解決策は話し合いから出てく

教員試験面接練習会



集団面接の練習で意見を語り合う学生ら

本学教職課運営センターと教職支援室が主催する「教職採用試験面接練習」が2月6日、34号館各教室に実施され、3年生を中心に34人の学生が参加した。

開会式の参加者は、各班に分かれ、講師の指導のもと集団面接、個人面接、集団討論や模擬面接など、教職採用試験に向けた実践を重ねた。閉会式では、教職支援アドバイザーの伊藤由美子さんが、具体的な解決策は話し合いから出てく

個人情報についてのお知らせ

国士館大学では、在学生リストをはじめ、多くの個人情報をお預かりしております。これらのデータは、個人情報保護法に基づいた学内規則を作り、適正に管理・運用しています。

個人情報をお預かりする場合は、使用目的を明らかにし、その目的の範囲内でのみ、使用させていただきます。ご本人の承諾のない限り、お預かりした個人情報をお預かりした目的以外に使用することはありません。

個人情報の取り扱いについて、疑問がございましたら、お申し出ください。所定の手続きに従って、情報の開示、あるいは訂正、利用停止などを行います。

インターンシップ

キャリア形成支援センターでは、就職活動に入るにあたりインターンシップを積極的に活用して、さまざまな経験を積むことができるよう、さまざまなインターンシップを提供しています。

インターンシップは、近年多くの企業や公共団体が取り入れている。学生でありながら社会の中で自身を成長させることができるインターンシップを積極的に活用して、さまざまな経験を積むことができるよう、さまざまなインターンシップを提供しています。

求められる人材への道

インターンシップは、近年多くの企業や公共団体が取り入れている。学生でありながら社会の中で自身を成長させることができるインターンシップを積極的に活用して、さまざまな経験を積むことができるよう、さまざまなインターンシップを提供しています。

活用しよう! キャリア形成支援センター

キャリア形成支援センターでは、全学年に対して就職に関するサポートを行っています。企業情報(求人票・企業パンフレット)、公務員情報、U・I・Jターン情報、就職関連書籍、先輩の就活体験レポートなどを閲覧できるほか、大学指定の履歴書も販売しています。

開室時間中はインターネット端末を自由に利用することができ、求人の検索も可能。また、就職活動に向けた各種講座も企画しており、就職活動に不安を持つ学生はぜひ参加してください。

1・2年生が見学



別室でグループワークを行う1・2年生

1・2年生の見学会も開催された。早い時期から卒業後の進路への意識を高めることを目的として、午前と午後それぞれ実施され、計40人の学生が参加した。

同フェアと並行して、1・2年生の見学会も開催された。早い時期から卒業後の進路への意識を高めることを目的として、午前と午後それぞれ実施され、計40人の学生が参加した。

就職支援スケジュール(予定)

キャリア形成支援センターの各種支援事業	3年生・修士1年												4年生・修士2年											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月					
全般	●各学部オリエンテーション・ガイダンス					●9月入学オリエンテーション																		
	●ゼミ・クラブ別ガイダンス																							
	●キャリアガイダンス																							
	●インターンシップ講座																							
	●大学主催インターンシップ説明会																							
	●SPI3模擬試験無料体験会																							
	●SPI3対策講座																							
	●就職活動でやるべきことがわかる本「Working Gear」の配付/LINE@「Working Gear通信」の配信																							
	●しゃべり場(毎月最終月・金曜日10:30~11:30) / しゃべり場(毎月・金曜日10:30~11:30)																							
	●就職活動に関する各種相談受付(キャリアカウンセラー予約は平日及び土曜日の12:00~17:00 / 各種相談、履歴書・エントリーシート添削、模擬面接等)																							
公務員・教員	●公務員試験対策講座ガイダンス																							
	●公務員採用試験対策講座【警察官・消防官試験対策 / 公務員試験対策(教養試験・専門試験)】																							
	●教員採用試験対策講座ガイダンス(多摩)																							
	●教員採用試験対策講座ガイダンス(世田谷)																							

インターンシップ講座

- Road to Internship ~インターンシップへの道~
- 【会場】世田谷キャンパス MCH1階大教室 ☆最新情報はこちら
- 第1回 ◆インターンシップ応募書類(履歴書)の書き方
大学主催インターンシップ応募書類の書き方を解説! 書類選考突破に向けて必ず参加しましょう!
 - 第2回 ◆企業人事担当者パネルディスカッション
企業人事担当者を招き、パネルディスカッション形式でインターンシップの活用方法、心得、求める人物像等をインタビューします!
 - 第3回 ◆適性・興味から考えるインターンシップの選び方
自己理解、自己分析から個々に合ったインターンシップの選び方を指導します! 「何を学びに行くのか」を考えよう!
 - 第4回 ◆インターンシップ選考突破法
選考に必要な応募書類に磨きをかけるための書き方指導! 「弱み」「強み」から独自の自己PRを作成する方法を学びます!
 - 第5回 ◆インターンシップ実習中で差をつけるスキル
インターンシップ前必要コミュニケーション能力を解説! 企業が求めるスキルを身につけて他大生と差をつけよう!
 - 第6回 ◆公募制インターンシップ対策セミナー
就職情報サイトを活用した、公務員・民間企業のインターンシップの選び方を指導!

※この就職支援スケジュールは予定であり、日程や名称の変更、また諸事情により開催されない場合があります。各事業の最新情報はホームページ等で確認してください。

奥井選手 初舞台で3位

インド レスリングアジア選手権

2月18日から23日にかけて、インドニューデリーで開催されたアジア選手権大会が開かれ、奥井真吉選手(体1年)が男子フリースタイル79kg級で見事銅メダルを獲得し、初戦敗退に終わった。



3位決定戦で男子79kg級選手を倒る奥井選手 (右) 共同通信イメージ提供

奥井選手は、2月21日にアラブ首長国連邦のアブダビで開催された「RAK Half Marathon」に出場し、世界トップランナーが揃った中、自己ベストを大幅に更新する59分51秒で5位に入賞した。

ワインセント選手 快走

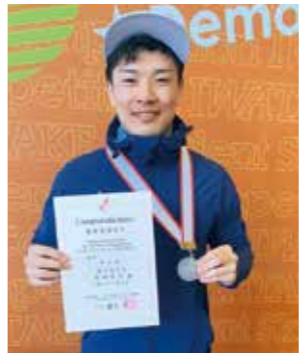
アラブ ハーフマラソン 日本学生歴代2位

アラブ 首長国連邦

2月21日にアラブ首長国連邦のアブダビで開催された「RAK Half Marathon」に出場し、世界トップランナーが揃った中、自己ベストを大幅に更新する59分51秒で5位に入賞した。

須田選手 2年連続2位

全日本学生スキー技術選手権



第34回全日本学生スキー技術選手権大会が2月1日から2日間長野県白馬のさかスキー場で開催された。

本学勢 世界で健闘



種目別ボールで獲得した銅メダルを掲げる喜田選手

ハンガリー ボール3位

新体操アジアカップ

ハンガリー・ブダペストで2020年新体操アジアカップが開催された。個人総合でも6位となり入賞を果たした。大会後、喜田選手は成長した部分とこれからの課題など、得るものが多かった。ミスが出てしまった部分は細かく分析し、今後の大会に向けて修正していきたいと力強く語った。

2年連続センバツ幻に

痛恨! 新型コロナ

国士館高校硬式野球部の決定は水田昌弘監督が出場を決めていた第92回選抜高等学校野球大会(センバツ)は、3月11日の日本高等学校野球連盟(高野連)の発表で、新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、開催中止が決まった。

千葉ロッテ 高部選手が野球部へ

ピッチングマシン寄贈

昨年11月のプロ野球ドラフト会議で千葉ロッテマリンスから3位指名を受け、同球団に入団した高部選手が、同球団からピッチングマシンを寄贈された。

目指せ! 国士館から世界へ



大学1年生、ノーマークの存在を初優勝した日本ジュニア柔道選手、友清光さん。

柔道 友清光さん



大学1年生、ノーマークの存在を初優勝した日本ジュニア柔道選手、友清光さん。

成長は自分次第

柔道は自分次第で成長する、という信念をもち、日々練習に取り組んでいる。

松陰杯争奪 高校空手開催

本校空手道部OB・OGが主催する第22回松陰杯争奪高校空手道大会が、2月23日から24日、世田谷キャンパスのメイプルホールで開催された。

ハラスメント問題 危機意識を持って

クラブ指導者が研修会

国士館スポーツプロモーションセンターは、2月21日、強化クラブの指導者約50人が参加した研修会を開催した。

松陰杯争奪 高校空手開催

本校空手道部OB・OGが主催する第22回松陰杯争奪高校空手道大会が、2月23日から24日、世田谷キャンパスのメイプルホールで開催された。

スポーツチャンネル開設

国士館スポーツプロモーションセンター(KSPC)は、世田谷キャンパスに新たに設置した86インチの大型モニターで、国士館スポーツチャンネルの放映を開始した。

活躍する スポーツ

- 【柔道】全国高等学校柔道連盟個人種目別ボール選手権大会(2/22) 優勝 熊坂貴光(体2年) 2位 大浦泰志郎(体2年) 3位 大浦泰志郎(体2年)
- 【新体操】新体操アジアカップ 優勝 喜田選手(2/21) 2位 喜田選手(2/21) 3位 喜田選手(2/21)